

様式第7号ウ

<英米語学科>(認定課程:中一種免(英語))

(1)各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	春学期	高校までに学んだ語彙や構文を用いて、読む、書く、聞く、話すための基礎的な英語スキルを身に着ける。 深い異文化理解力に裏付けられた、国際的視野を養う。
	秋学期	高校までに学んだ語彙や構文を用いて、読む、書く、聞く、話すための基礎的な英語スキルをより発展的に身に着ける。 深い異文化理解力に裏付けられた、国際的視野の深化を図る。
2年次	春学期	身近な話題に関して、大学生に相応しい、読む、書く、聞く、話すための英語スキルを身に着ける。 英語とその背景にある英米社会文化について基礎知識を養う。
	秋学期	身近な話題に関して、大学生に相応しい、読む、書く、聞く、話すための英語スキルをより発展的に身に着ける。 英語とその背景にある英米社会文化について基礎知識の深化を図る。
3年次	春学期	国内外の時事、文化に関して、読む、書く、聞く、話すための英語スキルを身に着ける。 英語と英米社会文化について、深く理解・分析し、その知識や英語スキルを中学校を中心とした教育の場で生かすことができるようになる。
	秋学期	国内外の時事、文化に関して、読む、書く、聞く、話すためのスキルをより発展的に身に着ける。 英語と英米社会文化についてより深く理解・分析し、その知識や英語スキルを中学校を中心とした教育の場で生かせる力量の深化を図る。
	集中	学校におけるボランティア活動に関する基礎的な知識及び教育支援に関する技能を身につけることができる。 介護等体験を通して、社会的弱者への福祉について理解することができる。
4年次	春学期	さまざまな国内外の時事、文化に関して、読む、書く、聞く、話すための高度なスキルを身に着ける。 英語と英米社会についての知識や英語スキルの理解・応用について、継続的・発展的な深化を図る。 学校現場で観察、参加、実習という方法で教育実践に関わり、学校教育の実際を体験的、総合的に理解し、教育実践ならびに教育実践研究の基礎的な能力と態度を身につけることができる。
	秋学期	さまざまな国内外の時事、文化に関して、読む、書く、聞く、話すための高度なスキルをより発展的に身に着ける。 英語と英米社会についての知識や英語スキルの理解・応用について、継続的・発展的な深化を図る。 教員として求められる使命感や責任感、教育的愛情や社会性や対人関係能力の向上、生徒理解や学級経営及び教科・保育内容等の指導力に関する事項について、これまでの学びを教員として最小限必要な資質能力として統合することができる。

様式第7号ウ（教諭）

<英米語学科>（認定課程：中一種免（英語））

（2）具体的な履修カリキュラム

履修年次		具体的な科目名称				
年次	時期	各教科の指導法に関する科目 及び教育の基礎的理解に関する 科目等	教科に関する専門的事項 に関する科目	大学が独自に設 定する科目	施行規則第66条 の6に関する科目	その他教職課程 に関連のある科目
1年次	春学期	教職論	英語A(Grammar)		コンピュータ入門	
			世界の英語		健康スポーツ科学1	
			College English GrammarA		英語A(Reading)	
			異文化コミュニケーション1		英語A(Writing)	
					英語A(Oral Communication 1)	
					英語A(Oral Communication 2)	
					英語A(Integrated English)	
	秋学期	特別な支援の必要な生徒の理解	英語B(Grammar)		日本国憲法	英語B(Oral Communication 1)
			College English GrammarB		健康スポーツ科学2	英語B(Oral Communication 2)
			異文化コミュニケーション2			英語B(Integrated English)
2年次	春学期	教育原理	英語音声学1	人権教育論1		英語C(Presentation)
		学校教育社会学	社会言語学1	教育史特論		英語C(Integrated English)
		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	英語C(Writing)			英米語概論3
		生徒指導・進路指導の理論及び方法	英米文学概論			
			英語C(Reading)			
			英語C(Oral Communication 1)			
			英語C(Oral Communication 2)			
	秋学期	英語科指導法1	英語学概論	人権教育論2		英語D(Presentation)
		教育史	英語音声学2			英語D(Integrated English)
		学校教育心理学	社会言語学2			Content Based English 1
		教育相談の理論及び方法	英語D(Writing)			Content Based English 2
			英語D(Reading)			
			英語D(Oral Communication 1)			
			英語D(Oral Communication 2)			
			英米語概論4			
			英米語概論5			
	集中		英米語海外語学実習	学校教育支援		
				臨床教育学特論		
3年次	春学期	英語科指導法2	言語学概論1			英米語演習1
		英語科指導法3	英語E(Integrated English)			Content Based English 3
		教育課程論	英語E(Writing)			Content Based English 5
		道徳の理論及び指導法	英語E(Presentation)			
			言語学概論2			
	秋学期	英語科指導法4	英語F(Writing)			英米語演習2
		教育方法学(情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む)	英語F(Presentation)			Content Based English 4
		教育実習講義	英語F(Integrated English)			
	集中			介護等体験		

4 年次	春学期	教育実習1				英米語演習3
		教育実習2				
	秋学期	教職実践演習(中・高)				英米語演習4

様式第7号ウ

<英米語学科> (認定課程: 高一種免(英語))

(1) 各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	春学期	高校までに学んだ語彙や構文を用いて、読む、書く、聞く、話すための基礎的な英語スキルを身に着ける。 深い異文化理解力に裏付けられた、国際的視野を養う。
	秋学期	高校までに学んだ語彙や構文を用いて、読む、書く、聞く、話すための基礎的な英語スキルをより発展的に身に着ける。 深い異文化理解力に裏付けられた、国際的視野の深化を図る。
2年次	春学期	日常的な話題に関して、大学生に相応しい、読む、書く、聞く、話すための英語スキルを身に着ける。 英語とその背景にある英米社会文化について基礎知識を養う。
	秋学期	日常的な話題に関して、大学生に相応しい、読む、書く、聞く、話すための英語スキルをより発展的に身に着ける。 英語とその背景にある英米社会文化について基礎知識の深化を図る。
3年次	春学期	国内外の時事、文化に関して、読む、書く、聞く、話すための英語スキルを身に着ける。 英語と英米社会文化について、深く理解・分析し、その知識や英語スキルを高校を中心とした教育の場で生かすことができるようになる。
	秋学期	国内外の時事、文化に関して、読む、書く、聞く、話すためのスキルをより発展的に身に着ける。 英語と英米社会文化についてより深く理解・分析し、その知識や英語スキルを高校を中心とした教育の場で生かせる力量の深化を図る。
4年次	春学期	国内外の時事、文化だけでなく、様々なテーマや言語の使用場面・形式を理解して、読む、書く、話す、聞くための高度な英語スキルを身に着ける。 英語と英米社会についての知識や英語スキルの理解・応用について、継続的・発展的な深化を図る。 学校現場で観察、参加、実習という方法で教育実践に関わり、学校教育の実際を体験的、総合的に理解し、教育実践ならびに教育実践研究の基礎的な能力と態度を身につけることができる。
	秋学期	国内外の時事、文化だけでなく、様々なテーマや言語の使用場面・形式を理解して、読む、書く、話す、聞くための高度な英語スキルをより発展的に身に着ける。 英語と英米社会についての知識や英語スキルの理解・応用について、継続的・発展的な深化を図る。 教員として求められる使命感や責任感、教育的愛情や社会性や対人関係能力の向上、生徒理解や学級経営及び教科・保育内容等の指導力に関する事項について、これまでの学びを教員として最小限必要な資質能力として統合することができる。

様式第7号ウ（教諭）

＜英米語学科＞（認定課程：高一種免（英語））

（2）具体的な履修カリキュラム

履修年次		具体的な科目名称				
		各教科の指導法に関する科目 及び教育の基礎的理解に関する 科目等	教科に関する専門的事項 に関する科目	大学が独自に設定す る科目	施行規則第66条 の6に関する科目	その他教職課程に 関連のある科目
年次	時期					
1年次	春学期	教職論	英語A(Grammar)		コンピュータ入門	
			世界の英語		健康スポーツ科学1	
			College English GrammarA		英語A(Reading)	
			異文化コミュニケーション1		英語A(Writing)	
					英語A(Oral Communication 1)	
					英語A(Oral Communication 2)	
					英語A(Integrated English)	
	秋学期	特別な支援の必要な生徒の理解	英語B(Grammar)		日本国憲法	英語B(Oral Communication 1)
			College English GrammarB		健康スポーツ科学2	英語B(Oral Communication 2)
			異文化コミュニケーション2			英語B(Integrated English)
2年次	春学期	教育原理	英語音声学1	人権教育論1		英語C(Presentation)
		学校教育社会学	社会言語学1	教育史特論		英語C(Integrated English)
		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	英語C(Writing)			英米語概論3
		生徒指導・進路指導の理論及び方法	英米文学概論			
			英語C(Reading)			
			英語C(Oral Communication 1)			
			英語C(Oral Communication 2)			
	秋学期	英語科指導法1	英語学概論	人権教育論2		英語D(Presentation)
		教育史	英語音声学2			英語D(Integrated English)
		学校教育心理学	社会言語学2			Content Based English 1
		教育相談の理論及び方法	英語D(Writing)			Content Based English 2
			英語D(Reading)			
			英語D(Oral Communication 1)			
			英語D(Oral Communication 2)			
			英米語概論4			
			英米語概論5			
	集中		英米語海外語学実習	学校教育支援		
				臨床教育学特論		
3年次	春学期	英語科指導法2	言語学概論1	道德の理論及び指導法		英米語演習1
		英語科指導法3	英語E(Integrated English)			Content Based English 3
		教育課程論	英語E(Writing)			Content Based English 5
			英語E(Presentation)			
			言語学概論2			
	秋学期	英語科指導法4	英語F(Writing)			英米語演習2
		教育方法学(情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む)	英語F(Presentation)			Content Based English 4
		教育実習講義	英語F(Integrated English)			

4年次	春学期	教育実習1				英米語演習3
		教育実習2				
	秋学期	教職実践演習(中・高)				英米語演習4

様式第7号ウ

<外国語学科> (認定課程: 高一種免(スペイン語))

(1) 各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	春学期	①スペイン語の基本的な発音、単語、文法を習得し、文章を組み立てることができるようになる。 ②様々なテーマにかんして意見を率直に伝え、円滑なコミュニケーションを実現できるようになる。 ③スペイン語圏の歴史・社会・文化についての基礎知識を得る。
	秋学期	①習得したスペイン語の発音、単語、文法知識を確実なものとし、文章を組み立てる応用力を付ける。 ②様々なテーマにかんして意見を率直に伝え、円滑なコミュニケーションを発展させることができるようになる。 ③スペイン語圏の歴史・社会・文化についての知識を深める。
2年次	春学期	①スペイン語の語彙と文法を深く学び、運用能力を向上させる。やや長い文章の全体像を把握できるようになる。 ②スペイン語圏にかんするテーマについて、自分の意見を率直に述べ、また相手の意見を正しく理解することができるようになる。 ③スペイン語圏の歴史・社会・社会について更に理解を深める。
	秋学期	①スペイン語の語彙と文法を深く学び、運用能力をより一層高める。長文の全体像を把握できるようになる。 ②スペイン語圏にかんするテーマについて、相手と意見交換しながら創造的なコミュニケーションを実現させることができるようになる。 ③スペイン語圏の歴史・社会・社会について更に理解を深め、広い視野で俯瞰することができるようになる。
3年次	春学期	①スペイン語について習得した知識を、教育の場で生かすための土台を形成する。 ②スペイン語圏の言語・歴史・社会・文化等に関する学術的な文献を収集し、内容を理解できるようになる。 ③既存のスペイン語教授法について学び、自分の意見を述べることができるようになる。
	秋学期	①スペイン語について習得した知識を、教育の場で発展させることができるようになる。 ②スペイン語圏の言語・歴史・社会・文化等に関する学術的な文献を収集し、得た知識を適切に運用することができるようになる。 ③既存のスペイン語教授法について、問題点を指摘し、新たな提案ができるようになる。 ④スペイン語教育者にふさわしい知識と技術を確かなものとし、実際の授業を想定した授業計画・教材を準備できるようになる。
4年次	春学期	①スペイン語教育の場において、学修者の個性に寄り添い臨機応変に対応できるようになる。 ②スペイン語の言語・歴史・社会・文化等に関する学術的な文献を扱い、先行研究の見解を客観的に捉えることができるようになる。 ③スペイン語教育者に求められる知識と技術を確かなものとし、学修者の主体性を引き出すダイナミックな双方向型授業を展開できるようになる。
	秋学期	①スペイン語教育の場において、学修者の個性を伸ばす学びを提案できるようになる。 ②スペイン語圏の言語・歴史・社会・文化等に関する学術的な文献を扱い、先行研究の見解を客観的かつ批判的に捉えることができるようになる。

様式第7号ウ（教諭）

<外国語学科スペイン語コース>（認定課程：高一種免（スペイン語））

(2) 具体的な履修カリキュラム

履修年次		具体的な科目名称				
		各教科の指導法に関する科目 及び教育の基礎的理解に関する 科目等	教科に関する専門的事項 に関する科目	大学が独自に設定す る科目	施行規則第66条 の6に関する科目	その他教職課程に 関連のある科目
年次	時期					
1年次	春学期	教職論	スペイン語A(文法)		英語1	スペイン語A(コミュニケーション・表現)
			スペイン語A(読解・聴解)		コンピュータ入門	スペイン語圏研究入門
					健康スポーツ科学1	
	秋学期	特別な支援の必要な生徒の理解	スペイン語B(文法)		日本国憲法	スペイン語B(コミュニケーション・表現)
			スペイン語B(読解・聴解)		英語2	
					健康スポーツ科学2	
2年次	春学期	教育原理	スペイン語学1	人権教育論1		スペイン語C(文法)
		学校教育社会学	スペイン語C(コミュニケーション・表現)	教育史特論		観光スペイン語
		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	スペイン語C(読解・聴解)			スペイン語圏と日本
		生徒指導・進路指導の理論及び方法	スペイン語圏史1			
			スペイン語で学ぶ日本文化			
	秋学期	教育史	スペイン語学2	人権教育論2		スペイン語D(文法)
		学校教育心理学	スペイン語圏文学1			時事スペイン語
		教育相談の理論及び方法	スペイン語D(コミュニケーション・表現)			
			スペイン語D(読解・聴解)			
			スペイン語圏史2			
			スペイン語圏社会文化論1			
	集中			学校教育支援		
				臨床教育学特論		
3年次	春学期	スペイン語科指導法1	スペイン語圏文学2	道徳の理論及び指導法		スペイン語E(文法・理解)
		教育課程論	スペイン語E(コミュニケーション・表現)			翻訳スペイン語
	秋学期	スペイン語科指導法2	スペイン語F(コミュニケーション・表現)			スペイン語F(文法・理解)
		教育方法学(情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む)	スペイン語圏社会文化論2			通訳スペイン語
		教育実習講義				映像で学ぶスペイン語
4年次	春学期	教育実習1				スペイン語G(総合)
		教育実習2				
	秋学期	教職実践演習				スペイン語H(総合)

様式第7号ウ

<国際文化学科> (認定課程: 中一種免(社会))

(1) 各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	春学期	異文化理解・多文化共生に関する入門的かつ基本的知識を身に着けながら、教科「社会」の科目に関わる各分野にかんする基礎的な課題と方法が理解できる。
	秋学期	国際事情に関する入門的かつ基本的知識を身に着けながら、教科「社会」の科目に関わる各分野にかんする基礎的な課題と方法が説明できる。
2年次	春学期	異文化理解・多文化共生に関する概論的かつ概念的知識を学びながら、教科「社会」の科目に関わる各分野に関する専門的・系統的・応用的知識を身に着けて、各分野の課題と方法が理解できる。
	秋学期	異文化理解・多文化共生・国際事情に関する概論的かつ概念的知識を学び、教科「社会」の科目に関わる各分野に関する専門的・系統的・応用的知識を身に着けて、各分野の課題と方法が説明できる。
3年次	春学期	異文化理解・多文化共生に関する実践的かつ総合的知識を学びながら、演習科目を通じて社会課題を分析するための知識と技能が理解できる。社会科教育について、基礎的な知識と指導法が身に着く。
	秋学期	国際事情に関する実践的かつ総合的知識を学びながら、演習科目を通じて社会課題を分析するための知識と技能が説明できる。社会科教育について、より深い知識と指導法が実践できる。
	集中	学校におけるボランティア活動に関する基礎的な知識及び教育支援に関する技能を身につけることができる。介護等体験を通して、社会的弱者への福祉について理解することができる。
4年次	春学期	学校現場で観察、参加、実習という方法で教育実践に関わり、学校教育の実際を体験的、総合的に理解し、教育実践ならびに教育実践研究の基礎的な能力と態度を身に着けることができる。演習科目を通じて社会課題を分析するための知識と技能を深める。
	秋学期	教員として求められる使命感・責任感、教育的愛情・社会性・対人関係能力の向上、生徒理解・学級経営及び教科内容等の指導力に関する事項について、これまでの学びを教員として最小限必要な資質能力として統合することができる。演習科目を通じて社会課題を分析するための知識と技能を深める。

様式第7号ウ（教諭）

<国際文化学科>（認定課程：中一種免（社会））

(2) 具体的な履修カリキュラム

履修年次		具体的な科目名称				
年次	時期	各教科の指導法に関する科目 及び教育の基礎的理解に関する 科目等	教科に関する専門的 事項に関する科目	大学が独自に設 定する科目	施行規則第66条 の6に関する科目	その他教職課程に 関連のある科目
1年次	春学期	教職論	歴史学概論		英語1	異文化理解入門ゼミ ナール1
			考古学概論		コンピュータ入門	多文化共生入門ゼミ ナール1
			人文地理学概論		健康スポーツ科学1	国際事情入門ゼミ ナール1
			自然地理学概論			歴史文化入門ゼミ ナール1
			地誌			
			法学			
			政治学			
			社会調査法入門			
			哲学概論1			
			倫理学1			
			宗教学			
	秋学期	特別な支援の必要な生徒の理解	日本史要説		日本国憲法	異文化理解入門ゼミ ナール2
			東洋史要説		英語2	多文化共生入門ゼミ ナール2
			西洋史要説		健康スポーツ科学2	国際事情入門ゼミ ナール2
			社会学概論			歴史文化入門ゼミ ナール2
			哲学概論2			
			倫理学2			
2年次	春学期	教育原理	国際法	人権教育論1		異文化理解ゼミナール1
		学校教育社会学	国際政治学	教育史特論		多文化共生ゼミナール1
		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	国際関係論			国際事情ゼミナール1
		生徒指導・進路指導の理論及び方法	経済学概論			歴史文化ゼミナール1
			社会調査法実践A			
			多文化共生学			
			ボランティアネットワーク論			
			比較宗教学			
	秋学期	教育史	環境政治論	人権教育論2		異文化理解ゼミナール2
		学校教育心理学	社会調査法実践B			多文化共生ゼミナール2
		教育相談の理論及び方法	地域統合論			国際事情ゼミナール2
			文化人類学概論			歴史文化ゼミナール2
			国際経済史			
	集中			学校教育支援		
				臨床教育学特論		

3年次	春学期	社会科指導法1				国際文化演習1
		社会・公民科指導法1				
		教育課程論				
		道德の理論及び指導法				
	秋学期	社会科指導法2				国際文化演習2
		社会・公民科指導法2				
		教育方法学(情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む)				
		教育実習講義				
	集中			介護等体験		
4年次	春学期	教育実習1				国際文化演習3
		教育実習2				
	秋学期	教職実践演習(中・高)				国際文化演習4

様式第7号ウ

＜国際文化学科＞（認定課程：高一種免（公民））

（1）各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	春学期	異文化理解・多文化共生に関する入門的かつ基本的知識を身に着けながら、教科「公民」の科目に関わる各分野にかんする基礎的な課題と方法が理解できる。
	秋学期	国際事情に関する入門的かつ基本的知識を身に着けながら、教科「公民」の科目に関わる各分野にかんする基礎的な課題と方法が説明できる。
2年次	春学期	異文化理解・多文化共生に関する概論的かつ概念的知識を学びながら、教科「公民」の科目に関わる各分野に関する専門的・系統的・応用的知識を身に着けて、各分野の課題と方法が理解できる。
	秋学期	異文化理解・多文化共生・国際事情に関する概論的かつ概念的知識を学び、教科「公民」の科目に関わる各分野に関する専門的・系統的・応用的知識を身に着けて、各分野の課題と方法が説明できる。
3年次	春学期	異文化理解・多文化共生に関する実践的かつ総合的知識を学びながら、演習科目を通じて社会課題を分析するための知識と技能が理解できる。公民科教育について、基礎的な知識と指導法が身に着く。
	秋学期	国際事情に関する実践的かつ総合的知識を学びながら、演習科目を通じて社会課題を分析するための知識と技能が説明できる。公民科教育について、より深い知識と指導法が実践できる。
4年次	春学期	学校現場で観察、参加、実習という方法で教育実践に関わり、学校教育の実際を体験的、総合的に理解し、教育実践ならびに教育実践研究の基礎的な能力と態度を身に着けることができる。演習科目を通じて社会課題を分析するための知識と技能を深める。
	秋学期	教員として求められる使命感・責任感、教育的愛情・社会性・対人関係能力の向上、生徒理解・学級経営及び教科内容等の指導力に関する事項について、これまでの学びを教員として最小限必要な資質能力として統合することができる。演習科目を通じて社会課題を分析するための知識と技能を深める。

様式第7号ウ（教諭）

<国際文化学科>（認定課程：高一種免（公民））

（2）具体的な履修カリキュラム

履修年次		具体的な科目名称				
		各教科の指導法に関する科目 及び教育の基礎的理解に関する 科目等	教科に関する専門的 事項に関する科目	大学が独自に設定 する科目	施行規則第66条 の6に関する科目	その他教職課程に 関連のある科目
1年次	春学期	教職論	法学		英語1	異文化理解入門ゼミ ナール1
			政治学		コンピュータ入門	多文化共生入門ゼミ ナール1
			社会調査法入門		健康スポーツ科学1	国際事情入門ゼミ ナール1
			民俗学概論			歴史文化入門ゼミ ナール1
			哲学概論1			
			倫理学1			
			宗教学			
	秋学期	特別な支援の必要な生徒の理解	社会学概論		日本国憲法	異文化理解入門ゼミ ナール2
			哲学概論2		英語2	多文化共生入門ゼミ ナール2
			倫理学2		健康スポーツ科学2	国際事情入門ゼミ ナール2
						歴史文化入門ゼミ ナール2
2年次	春学期	教育原理	国際法	人権教育論1		異文化理解ゼミナ ール1
		学校教育社会学	国際政治学	教育史特論		多文化共生ゼミナ ール1
		特別活動・総合的な学習の時間の 指導法	国際関係論			国際事情ゼミナール 1
		生徒指導・進路指導の理論及び方法	経済学概論			歴史文化ゼミナール 1
			社会調査法実践A			
			多文化共生学			
			ボランティアネットワ ーク論			
			比較宗教学			
	秋学期		宗教民俗学			
		教育史	環境政治論	人権教育論2		異文化理解ゼミナ ール2
		学校教育心理学	社会調査法実践B			多文化共生ゼミナ ール2
		教育相談の理論及び方法	地域統合論			国際事情ゼミナール 2
			文化人類学概論			歴史文化ゼミナール 2
	集中		国際経済史			
				学校教育支援		
				臨床教育学特論		
3年次	春学期	社会・公民科指導法1		道徳の理論及び指導法		国際文化演習1
		教育課程論				
	秋学期	社会・公民科指導法2				国際文化演習2
		教育方法学（情報通信技術を活用した教 育の理論及び方法を含む）				
		教育実習講義				

4年次	春学期	教育実習1				国際文化演習3
		教育実習2				
	秋学期	教職実践演習(中・高)				国際文化演習4